

●学校法人α Version 4.901

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 仕訳入力

- [F8仕訳検索] 項目入力において科目選択後、枝番項目で“カナ”で検索・絞込ができるように改良しました。枝番項目で、カナ(1文字)を入力すると枝番摘要のカナで検索します。

◆ 科目設定・残高登録

- オプションに「ICS標準科目との差異を表示する(I)」機能を追加しました。表示画面上で変更・追加した科目にサインを付加します。標準科目との差異を表示した帳票の出力ができるようになります。

◆ 会計事務所へマスター&データ送信・移動

- オプションに「送信先情報を使用しない(S)」の機能を追加しました。チェックを付けた場合、[移動方法:メディアへ転送]を選択しているときに、送信先情報を非表示にします。
※メディアへ転送を選択している場合のみ、チェックの付け外しが可能です。
- オプションに「内訳書データを移動する(U)」の機能を追加しました。チェックを付けた場合、勘定科目内訳書のデータを移動させることができます。

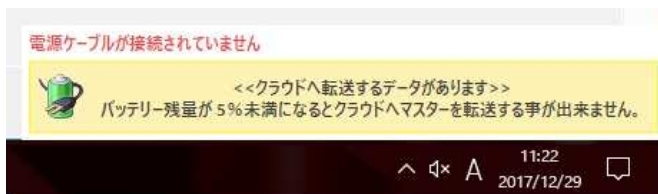
◆ 勘定科目内訳書

- コンボボックス内の科目の最下行に【新規追加】の文言で選択を追加し、それが選択された場合、[F9参照] → [F9追加] としたときと同じ、追加ダイアログを表示するようにしました。
- オプション設定の「入力データを確定する」をステータスバー内で切替えできるようにしました。
- 『翌期更新』『前年度からの更新』後の勘定科目内訳書の更新選択時に「金額等を空欄にする」を追加しました。
- 金額欄の設定「金額0円データを出力しない」「金額空欄データを出力しない」「金額0円を印字する」の設定の選択を一括で設定できるように対応しました。
※印刷設定ダイアログ下部の金額欄の指定に「金額欄一括変更」ボタンを追加しました。
- その他科目の内訳書の「データインポート」「データエクスポート」に対応しました。

◆ ICSクラウド管理（※クラウドオプションご契約の方のみ）

- クラウド共有マスターで、クラウド転送中に、シャットダウンやスリープ状態になると、正しくクラウドにアップされない為、次に入力を開くと前回入力前のマスターを取込んでしまうケースがありました。クラウド転送中に、バッテリー不足や手動での、シャットダウンやスリープを行わないように、注意喚起メッセージ等の対応を行いました。
- バッテリー駆動時の制御を強化
 - ①ノートPC等でバッテリー駆動の場合、画面右下に注意喚起メッセージを表示するようにしました。
（クラウドに転送データがある場合、定期的に表示して自動的に閉じます。）

*バッテリー残量5%以上の場合



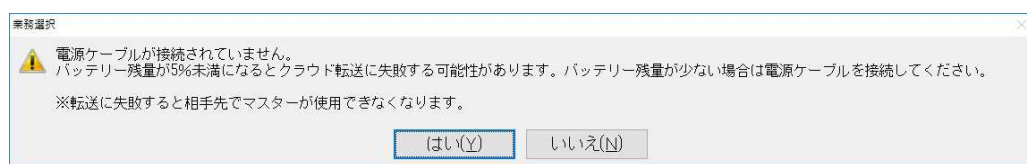
*バッテリー残量5%未満の場合



※5%未満の場合はバックグラウンドでの転送は行いません。

- ②業務終了時のクラウド転送でバッテリー駆動の場合のメッセージを追加しました。
（電源ケーブル接続時は表示されません。）

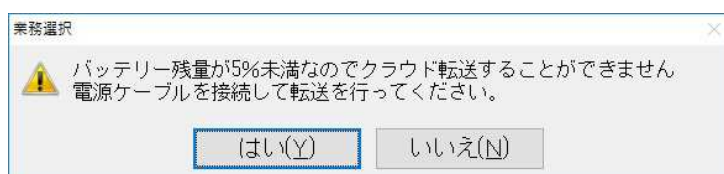
*電源ケーブル未接続でバッテリー残量5%以上の場合



[はい] クラウド転送を開始します。（電源ケーブルを接続してください。）

[いいえ] ... クラウド転送を行わずに業務を終了します。

*電源ケーブル未接続でバッテリー残量5%未満の場合



[はい] 電源ケーブルを接続しないと次に進みません。

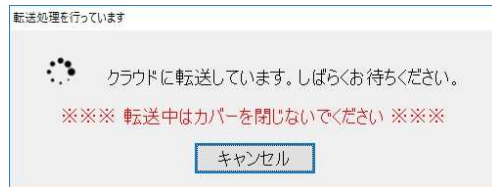
[いいえ] ... クラウド転送を行わずに業務を終了します。

※バッテリー残量5%未満の場合は転送できません。電源ケーブルを接続して転送を行ってください。

➤ クラウド転送中のシャットダウン・スリープに対する制御の強化

①業務選択終了時にクラウド転送を行う場合、転送処理が終了するまで次へ進まないようにしました。

[キャンセル] でクラウド転送を行わずに業務を終了します。



※上記メッセージ表示中は、電源ボタンやカバーを閉じての、シャットダウンやスリープ状態にしないでください。

※デスクトップPCの場合は「※※※転送中はカバーを閉じないでください※※※」の文言は表示しません。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“学校法人db (VERSION:4.901) の変更点”を参照してください。

学校法人 d b (VERSION:4.901) の変更点

改良・修正

I. 導入・更新

1) 翌期更新

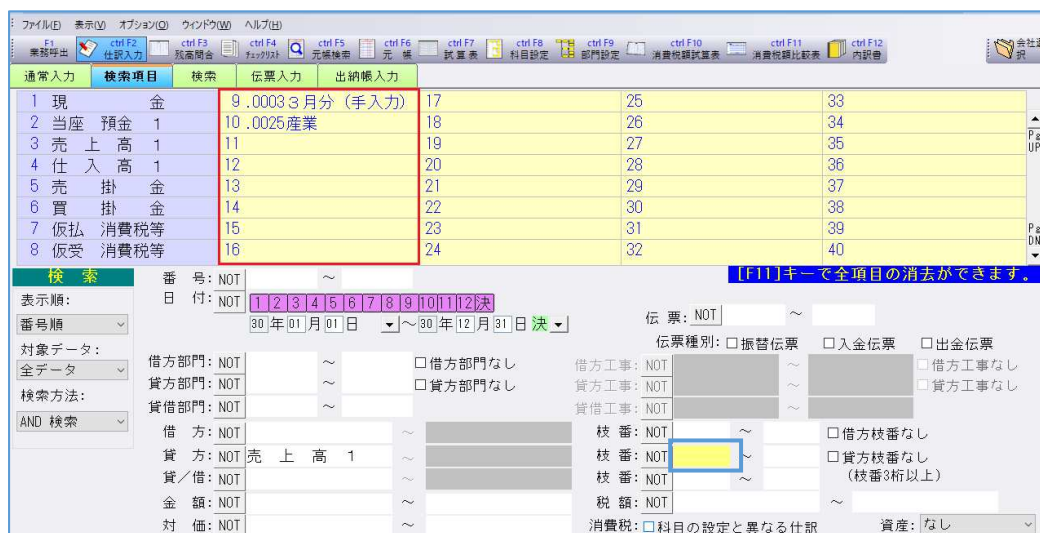
①クラウド共有マスター（※クラウドオプションをご契約の方のみ）

- 更新対象のマスターがクラウド共有マスターのとき「当期のマスターをハードディスクに保存する」のチェックを外せないように変更しました。

II. 登録・入力

1) 仕訳入力

- [F8 仕訳検索] 項目入力において科目選択後、枝番項目で“カナ”で検索・絞込ができるように改良しました。枝番項目で、カナ（1文字）を入力すると枝番摘要のカナで検索します。



2) 残高問い合わせ

- 残高問い合わせで枝番を選択して、条件設定で枝番範囲を 53 件以上指定して印刷すると、2 頁目に 1 頁目の枝番が再度印刷されていたのを修正しました。
- 枝番の残高問い合わせにおいて、[F6 条件設定] で「残高一覧で合計科目を出力する」にチェックして、枝番を範囲指定すると、小計の集計がおかしくなっていたのを修正しました。
- 部門指定で該当科目をダブルクリックし、元帳検索画面で仕訳を訂正した後、残高問い合わせに戻ると、指定していた部門ではなく、先頭の部門に戻っていたのを修正しました。

3) 科目日計（集計）表

- 部門を合計部門で出力指定すると、「集計テーブル作成エラー」になっていたのを修正しました。

4) 科目設定・残高登録

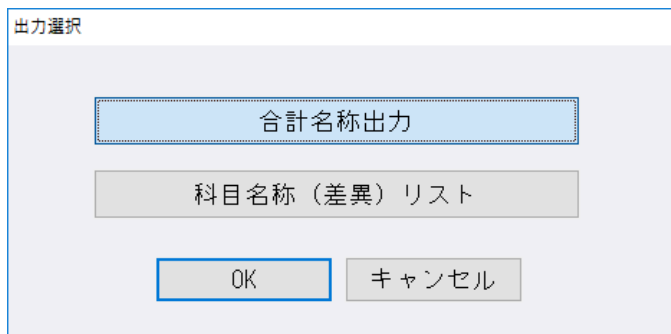
- オプションに「ICS 標準科目との差異を表示する (I)」機能を追加しました。



「ICS 標準科目との差異を表示する」にチェックを付けた場合、下記のように動作します。

- (1) 表示画面上で変更・追加した科目にサインを付加します。
 - * 標準科目の名称を変更している場合には「！」を表示します。
 - * 追加した科目には「+」を表示します。
- (2) 標準科目との差異を表示した帳票の出力ができるようになります。

「ICS 標準科目との差異を表示する」にチェックを付けている場合のみ、F3Excel 出力～F5 印刷を押したときに、出力選択ダイアログを表示します。

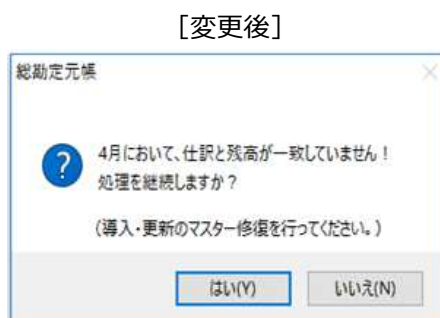
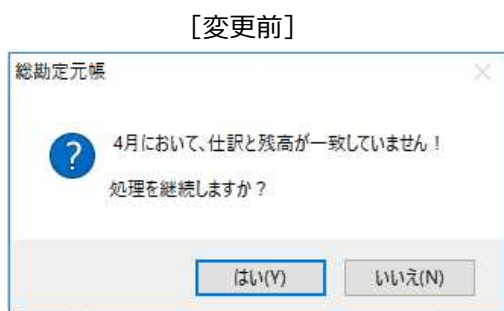


- 「合計名称出力」を選択した場合
 - * 合計名称一覧を出力します。
 - 標準科目の名称を変更している場合には「！」、追加した科目には「+」を表示して出力します。
- 「科目名称（差異）リスト」を選択した場合
 - * 科目名称（差異）リストを出力します。
 - 科目名称（差異）リストは、差異のみを表示して出力します。

Ⅲ. 出力

1) 総勘定元帳

- ・ 仕訳と残高が不一致の場合に表示されるメッセージ内容を変更しました。



2) 比較・推移表

- ・学校法人の比較資金収支計算書において、「前年度繰越支払資金」「翌年度繰越支払資金」が収入の部合計及び支出の部合計に集計されていなかったのを修正しました。

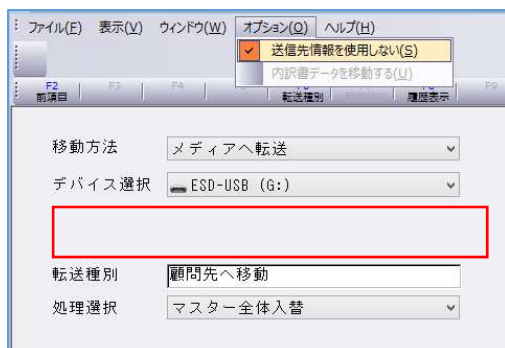
勘定科目	発生対比				累計対比							
	前期(A)	対収入比	当期(B)	対収入比	増減額(C=A-B)	対前期比	前期(A)	対収入比	当期(B)	対収入比	増減額(D=A-B)	対前期比
【学生生徒等納付金収入】	3,270,300	100.0	3,261,600	100.0	△8,700	99.7	39,586,800	100.0	36,554,800	50.6	△3,032,000	92.3
授業料収入	991,100	30.3	988,200	30.2	△2,900	99.7	11,996,600	30.3	11,425,600	15.8	△571,000	95.2
入学金収入	1,090,100	33.3	1,087,200	33.3	△2,900	99.7	13,195,600	33.3	12,184,600	16.8	△1,011,000	92.3
実験実習料収入	1,189,100	36.3	1,186,200	36.3	△2,900	99.7	14,394,600	36.3	12,944,600	17.9	△1,450,000	89.9
【前年度繰越支払資金】									35,610,300	49.3	35,610,300	
【収入の部合計】	3,270,300	100.0	3,261,600	100.0	△8,700	99.7	39,586,800	100.0	72,165,100	100.0	32,578,300	182.2
【人件費支出】	330,000	10.0	329,400	10.0	△600	99.8	3,976,500	10.0	3,678,600	5.0	△297,900	92.5
教員人件費支出	220,000	6.7	219,600	6.7	△400	99.8	2,651,000	6.6	2,452,400	3.3	△198,600	92.5
職員人件費支出	110,000	3.3	109,800	3.3	△200	99.8	1,325,500	3.3	1,226,200	1.6	△99,300	92.5
【翌年度繰越支払資金】	2,940,300	89.9	2,932,200	89.9	△8,100	99.7	35,610,300	89.9	68,486,500	94.9	32,876,200	192.3
【支出の部合計】	3,270,300	100.0	3,261,600	100.0	△8,700	99.7	39,586,800	100.0	72,165,100	100.0	32,578,300	182.2

- ・比較損益推移表で、部門の選択と枝番表示のチェックを行いプレビューすると、当期に発生がある枝番は表示されるが、当期に発生が無い枝番は表示されなかったのを修正しました。

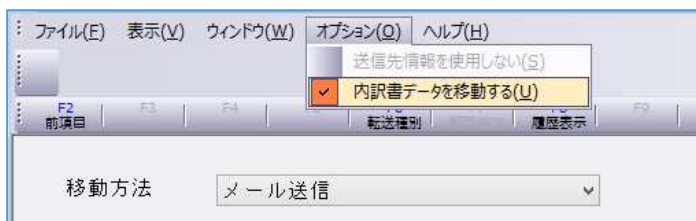
IV. 通信・移動

1) 会計事務所へマスター&データ送信・移動

- ・オプションに「送信先情報を使用しない(S)」の機能を追加しました。
チェックを付けた場合、[移動方法:メディアへ転送]を選択しているときに、送信先情報を非表示にします。※メディアへ転送を選択している場合のみ、チェックの付け外しが可能です。

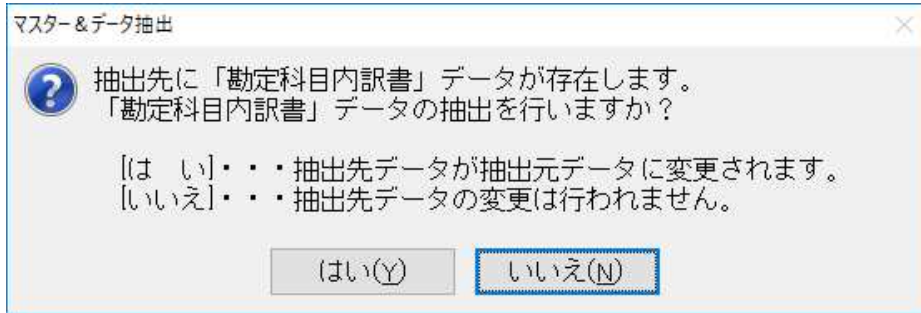


- ・オプションに「内訳書データを移動する(U)」の機能を追加しました。
チェックを付けた場合、勘定科目内訳書のデータを移動させることができます。
※勘定科目内訳書を作成していない場合、[内訳書データを移動する]にチェックを付けることはできません。



[チェック有りで送信・移動した場合]

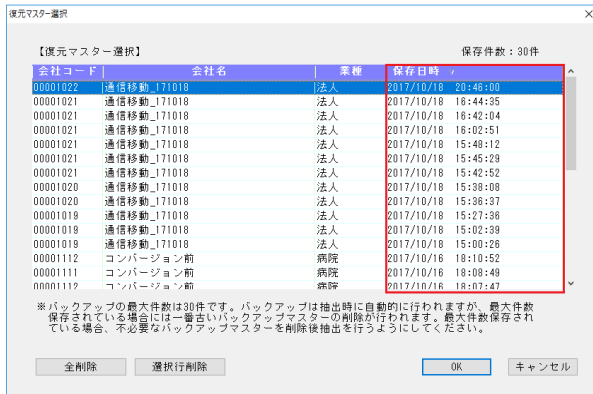
マスター&データ抽出時に、勘定科目内訳書データを抽出するかどうかのメッセージを表示します。



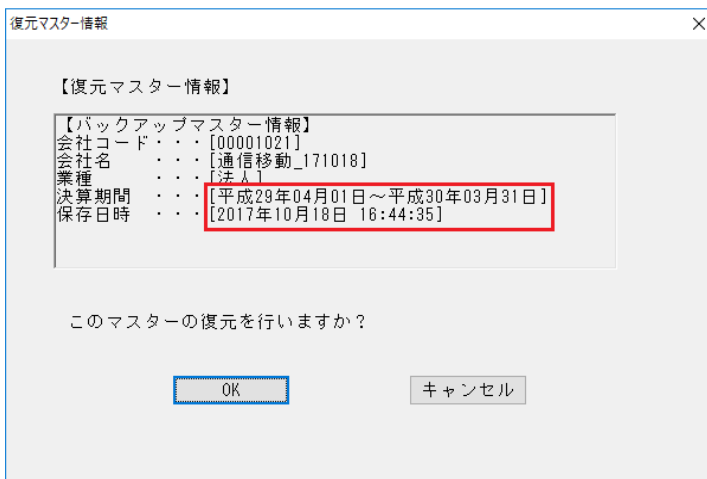
- ・受信一覧・保存日時の西暦を4桁表示するようにしました。
また復元マスター情報の決算期間を和暦で表示するようにしました。
[受信一覧]



[復元マスター選択]



[復元マスター情報]



2) マスター&データ抽出

- ・マスター入替時、送信履歴情報が上書きされないように対応しました。

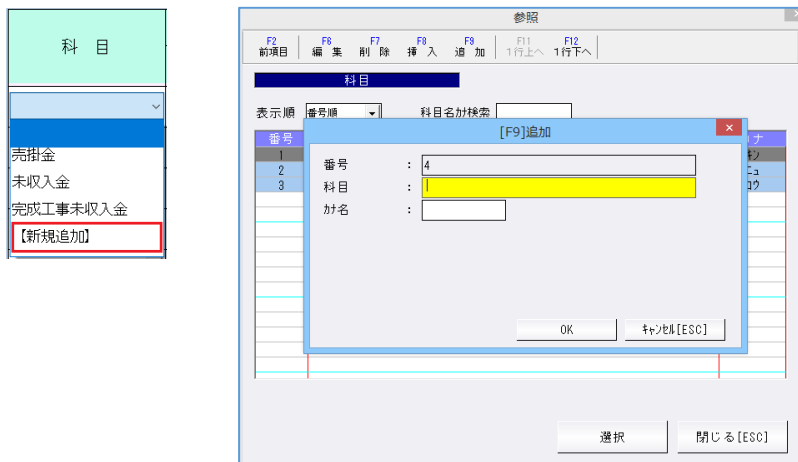
勘定科目内訳書の改良・修正

I. 決算

1) 勘定科目内訳書

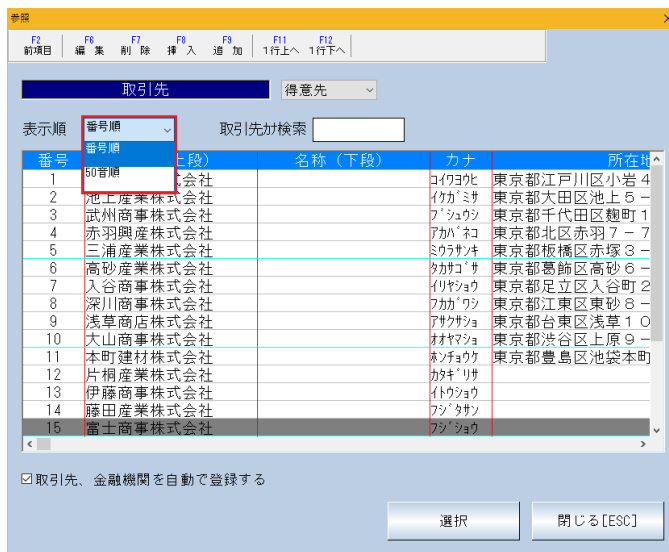
①科目コンボボックス

- ・コンボボックス内の科目の最下行に【新規追加】の文言で選択を追加し、それが選択された場合、[F9 参照] → [F9 追加] としたときと同じ、追加ダイアログを表示するようにしました。



② [F9 参照]

- ・仕入先や得意先など、[F9 参照] 内のデータを 50 音順に並び替える機能を追加しました。
- * 科目/金融機関/取引先 (仕入先/得意先) の各参照ダイアログに、表示順 (番号順⇔50 音順) の選択を設けています。
- * 表示順 (番号順⇔50 音順) の切り替えについて
取引先 (得意先・仕入先) は全様式共通で保持します。科目は様式毎に保持します。
表示順を切り替えた後、「閉じる[ESC]」でダイアログを閉じても、切り替えは保持されます。



- * 編集-ソート処理は [F9 参照] 内の並びで行われます。
表示順を番号順にしてソートを行うと、入力データは番号順に並びます。

表示順を 50 音順にしてソートを行うと、入力データは 50 音順に並びます。

表示順の選択により、ソート項目の表示が変わります。（〔例〕科目（番号順）⇔科目（50 音順））

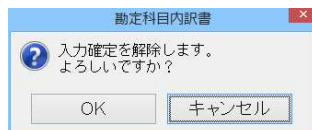
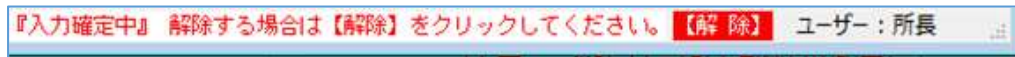
- * その他、入力画面の科目コンボボックスの科目並び、印刷設定 - 科目指定の科目並び、科目指定出力を行う場合の科目出力順などにも番号順⇔50 音順が反映します。

③入力確定/解除

オプション設定の「入力データを確定する」をステータスバー内で切替えるようにしました。

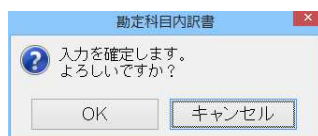
・確定→解除時

画面下部に「『入力確定中』解除する場合は【解除】をクリックしてください。【解除】」と赤字で表示します。後部の【解除】をクリックすると、入力確定を「解除」するメッセージを表示します。

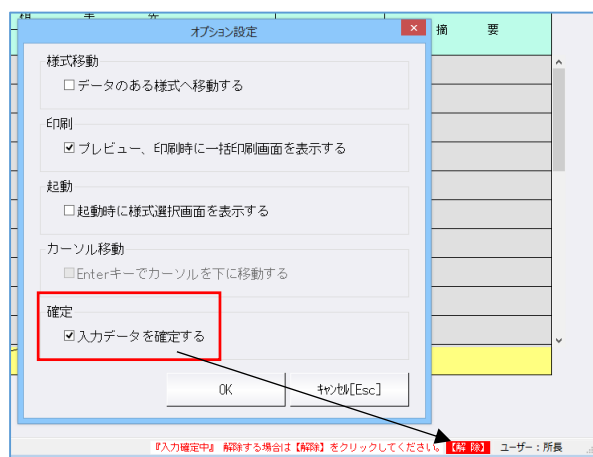


・解除→確定時

画面下部に「入力を確定する場合は【確定】をクリックしてください。【確定】」と青字で表示します。後部の【確定】をクリックすると、入力を「確定」するメッセージを表示します。

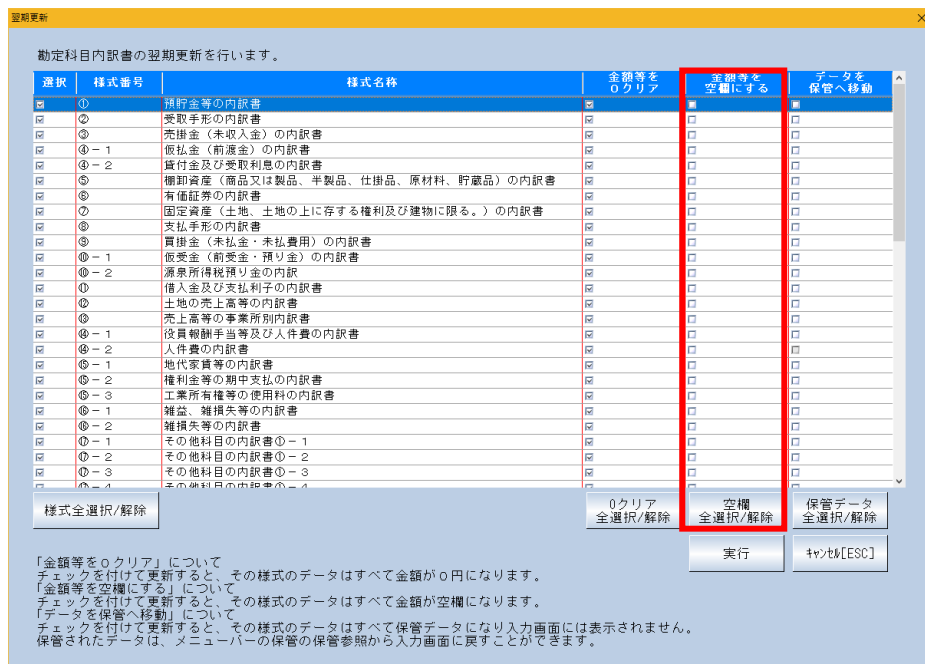


※「オプション (O)」→「オプション設定 (O)」の中の設定と同期します。



④勘定科目内訳書の更新業務

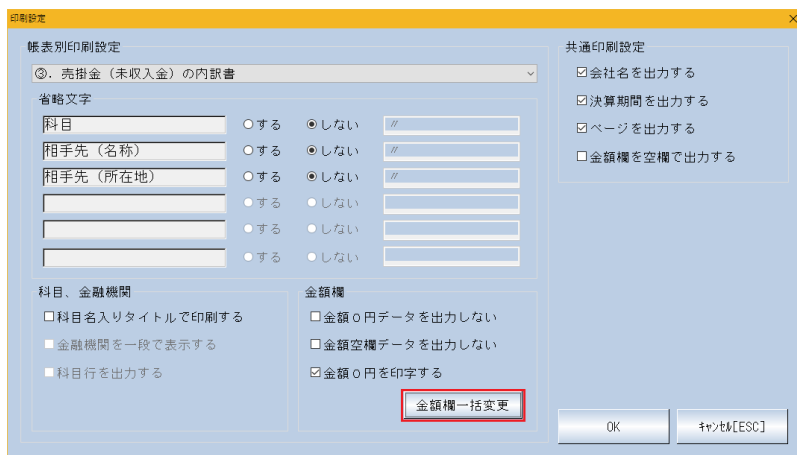
- ・『翌期更新』『前年度からの更新』後の勘定科目内訳書の更新選択時に「金額等を空欄にする」を追加しました。



⑤印刷設定 (P)／印刷設定 (C)

- ・金額欄の設定「金額0円データを出力しない」「金額空欄データを出力しない」「金額0円を印字する」の設定の選択を一括で設定できるように対応しました。

*印刷設定ダイアログ下部の金額欄の指定に「金額欄一括変更」ボタンを追加しました。





※項目ごとに「全選択/解除」が可能です。

※「0円データを出力しない」にチェックした帳票は「0円を印字する」は選択できません。

⑥保管 (K)／保管参照 (D)

・『保管参照』のダイアログを大きくし、表示データの数を増やすように対応しました。

* タイトル項目の縦線にマウスポインタを合わせると、任意に列幅を調整することができます。



⑦保管 (K)／一括で保管へ移動 (M)

・様式内のすべての入力データの金額が0円または空欄で【小計】や【中計】が設けられている場合。「一括で保管へ移動」を行うと、入力データは保管へ移動するが【小計】行は入力画面に残っていたのを、明細を保管へ移動することで不要になった【小計】【中計】は削除するようにしました。

⑧ファイル (F)／「データインポート (I)」「データエクスポート (E)」

・その他科目の内訳書の「データインポート」「データエクスポート」に対応しました。



* 指定したフォルダにファイルがある様式のみ、選択が表示されます。
 ファイル名 その他科目の内訳書①グループ 「IcsUc1701.csv～IcsUc1720.csv」
 その他科目の内訳書②グループ 「IcsUc1801.csv～IcsUc1820.csv」

以上